



知心健



子どもたちの「学びの保障」に努めます！

校長 千葉 雅樹

学校が再開し、2週間が経ちました。学校にやっと子どもたちの笑顔や笑い声が聞こえ、「先生方共々これが学校だよね！」とお話をしている今日この頃です。

しかし、そこには以前とは違う景色があるのも事実です。それがまさしく、「新しい生活様式」を踏まえた学校生活です。

この学校だよりでは、今後の教育活動がどのように行われていくのかをできるだけ分かりやすく、説明させていただきます。(頑張ります！)

☆根本的な考え方☆

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を継続的にとりながら
「学校の教育を止めない」(学びの保障)

そこで、「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準を定め、それに基づいて教育活動を行うこととなります。(5月22日現在)

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い 教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2m 程度(最低1m)	行わない	個人や少人数での リスクの低い活動で短 時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m 程度(最低1m)	リスクの低い活動から 徐々に実施 ²	リスクの低い活動から 徐々に実施 ² し、教 師等が活動状況の確 認を徹底
レベル1	1mを目安に 学級内で最大限の 間隔を取ること	十分な感染対策を行 った上で実施	十分な感染対策を行 った上で実施

☆各レベルは、それぞれの地域での感染状況を専門家会議などで検討し、旭川市であれば、市長が判断することになります。

※現在、旭川市は「レベル1」の状況にあります。

したがって、現在、教室内では、一定の距離をあげ、マスクをし、グループ活動を制限するなど感染対策を行った中での教育活動を行っているのです。それが、以前とは違う景色となっています。

これが、今後、感染状況が悪化すれば、レベルが上がり、レベル2以上になった場合に、分散登校や学年閉鎖、学校閉鎖などと進行していくこととなります。

そうならないよう、学校としては、授業、給食、部活動等を行う上で、できるだけ対策を行っているのが現状です。保護者の皆様におかれましては、色々な場面でご不便をおかけし、申し訳ありません。

さあ、ここまでのお話は、ご理解いただけましたでしょうか？
この後は、今後の本校の取組について、お話しします。

1 教育活動について

4月20日(月)～5月31日(日)まで臨時休業となり、約5週間授業ができなくなりました。時数を計算すると、1週(6時間×5日)30時間×5週間で、約150時間がなくなりました。したがって、この時数をいかに回復し、年度末までに学習内容を終わらせるのか。またその前提として、子どもたちの心と体のケアをすることも忘れてはいけません。

そこで、旭川市教育委員会から長期休業中の授業日の設定について、通知を受け、本校では、夏冬あわせて、20日の授業日を設定いたしました。(20日×6時間=120時間を基本に)また、学校は、年間35週を基準として、授業時数を計算しますが、例年40週をこえる授業時数を実施しています。これは、学校行事、職員会議、インフルエンザ等で授業ができなくなっても35週の授業時数を確保するためです。さらに、今回は、中連や上代など大きな行事が中止になっていることもあり、授業時数を確保できる見込みがつかまりました。

そこで、本校の教育計画をリメイクしました。**あくまでも現状の継続が前提**

☆1学期期末テスト	…	7月 9日(木)～10(金)
☆1学期終業式	…	8月 7日(金)
☆学力テスト(1・2年)	…	8月27日(木)は、中止。
☆2学期始業式	…	8月18日(火)
☆炊事遠足(1年)	…	実施予定!
☆体育祭	…	9月16日(水)
☆やどりぎ祭	…	9月17日(木)
☆修学旅行(3年)	…	10月 7日(水)～9日(金)に予定!
☆2学期終業式	…	12月28日(月)
☆3学期始業式	…	1月 5日(火)
☆スキー授業	…	クロスカントリースキーに変更予定!
☆宿泊研修(2年)	…	3学期に実施する予定!

2日続けて実施予定!

なお、3年生の保護者の皆様、すでに報道等でご存じのことと思いますが、今年度の公立高校の受検については、文科省から各都道府県に試験内容の検討の指示が出ております。道教委の詳細が出次第お知らせいたします。また、今年は、上記以外にも、**放課後学習、放課後の図書館での自習スペースの設定**なども考えております。何か心配なことがあれば、いつでも学校までご相談ください。

2 部活動について

まず、3年生については、ご承知の通りです。我々教職員として、また、大人として、子どもたちのためにできることをやっていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

3年生のひと区切りについては、6月末日となりますが、各競技団体において、3年生のための大会を準備しているという話を聞いております。保護者の皆様におかれましては、その大会の要項とガイドライン(新型コロナウイルス感染症防止対策に関するもの)をご覧ください。子どもたちの参加を承認していただいた上での参加となります。また、1・2年生の今後の大会においては、まだ分かりません。

吹奏楽部については、顧問の福村先生と3年生が話し合いをした上で、定期演奏会を区切りと考えているようです。パソコン部につきましては、学校祭に展示する作品作りの終了を区切りと考えているようです。

私は、教師時代、部活動(ソフトテニス)を以下のように捉えていました。

「ソフトテニスを通して、どんな時代になったとしても自分自身で課題を解決し、前に進んでいくことができる子どもを育てるための活動である」と。

3年生のみんなには、最後まで精一杯活動を続けて欲しいと思います。

最後になりますが、今回のこのような状況の中でも、本校の全職員は、常に前を向き、子どもたちのためにできることを考え、実行しています。その根底には、すべての子どもたちに「知恵と勇気と優しさ」を身に付けさせ、たくましく生き抜く力を育てたいという思いがあります。ですから、全校生徒諸君には、我々大人と共に、今このときを大切にしてほしい、そう切に思います。

そのためには、保護者の皆様のご支援とご協力が必要不可欠です。どうか今後とも本校の取組に対しまして、お力添えをよろしくお願いいたします。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。